

区自治協議会提案事業 事業評価書

中央区自治協議会 第2部会

区 分	内 容
テーマ・事業名	<ul style="list-style-type: none"> ・未来への種まきプロジェクト～育てよう！ささえあいの気持ち～ ・G7サミット おもてなし美化活動
事業目的・概要	<p><未来への種まきプロジェクト> こども・高齢者に関連した地域が抱える課題を解決する支えあいづくりを目的とする。この目的の達成をかかげる事業を募集し、自治協委員との協働により、その事業の効果を高める。</p> <p><G7サミット おもてなし美化活動> G7サミットの開催に向け、新潟市に訪れるG7サミット関係者へ、新潟市の魅力を感じてもらうとともに、美しい新潟市を国内外にPRし、さらなる交流人口の拡大を図るため、区民や事業者等を対象に環境美化啓発活動を実施する。</p>
事業の実施実績 (実施回数、参加者数など)	<p><未来への種まきプロジェクト> ○応募があった事業の選考を行い、採択した事業のサポートを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業名 徘徊模擬訓練In入舟地区(団体名:入舟地区 徘徊模擬訓練実行委員会) ・事業内容 認知症になっても安心して暮らせるまちづくりとして、徘徊模擬訓練を開催。模擬訓練を通して認知症を正しく理解し地域で支え合う方法を体験する。 ・実施日 9月28日 ・参加人数 約70名 ・サポート内容 運営の人的支援、かかる費用の負担(10万円) <p><G7サミット おもてなし美化活動> ○チラシ・ポスターの作成・配布 環境美化を区民や事業者に呼びかけるため、チラシ・ポスターを作成し、区内の自治会や小中学校、事業所配布した。</p> <p>○展示会の実施 環境美化の啓発や第2部会の活動を紹介する展示会を3月16日～22日にNEXT21で開催した。</p>
事業の評価 <small>地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など</small>	<p>○第2部会は地域コミュニティ協議会の地域団体のほか、社会福祉協議会やはっぴい mama応援団、新潟青陵大学福祉心理学部といった福祉の専門分野に関わる委員らで構成している。</p> <p><未来への種まきプロジェクト> ○委員より所管分野で興味・関心がある課題として、認知症のケアやこどもの居場所づくり等があげられたため、高齢者や子どもに関する地域課題を解決しようとする取り組みを募集した。</p> <p>○昨年度コロナ禍で開催できなかった「こどもを取りまく地域課題について」の勉強会を5月に実施し、虐待等子どもを取り巻く身近な問題について理解を深めることができた。</p> <p>○公共施設や福祉関連施設へのチラシの設置、区だよりや区ホームページでの広報を実施し、1件の応募があった。5件程度の応募を想定していたため、より効果的な広報を行うため、周知方法の工夫が必要だった。</p>

○事業のサポートについては、事前の打ち合わせや勉強会、当日スタッフとしての参加等で協働することができた。主催者と参加者の両者の充実した様子が確認できた。

○今回の支援によって、徘徊模擬訓練のマニュアルが作成された。来年度以降、地域で認知症を支える取り組みが他の地域へ広がっていくきっかけとすることができた。

<G7サミット おもてなし美化活動>

○「G7サミット開催推進協議会」の構成団体として中央区自治協議会が選任されたことから、新潟市を訪れるG7サミット関係者へ、新潟市の魅力を感じてもらうとともに、美しい新潟市を国内外にPRし、さらなる交流人口の拡大を図るため、区民や事業者等を対象とした環境美化啓発活動を実施することとした。

○啓発活動として、チラシ・ポスターを作成することとし、より効果が高いものとなるようデザインや内容について部会で検討した。完成したものは自治会や小中学校、商工会議所などに配布し区内に広く啓発した。

○チラシ・ポスターのメインビジュアルには美化活動をテーマに女池小学校の児童から作品を応募していただき、その中から選んだイラストを掲載した。

○3月には、NEXT21アトリウムでパネル展を開催した。完成したポスターや女池小学校の児童のイラストを展示し、美化活動の啓発を行った。あわせて、徘徊模擬訓練の様子など第8期第2部会の活動を紹介する展示を行った。

備考